

平成11年 3 月15日
原子力安全対策課
(10 - 96)
<18時記者発表>

大飯発電所 1 号機の定期検査状況について
(燃料集合体支持格子の損傷)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

大飯発電所 1 号機（加圧水型軽水炉；定格出力117.5万kW）は、平成11年 2 月19日から第15回定期検査を開始し、3 月 8 日から燃料検査を実施していたが、3 月15日14時42分頃、燃料集合体の外観検査において、燃料集合体 1 体の支持格子の一部に変形が認められた。

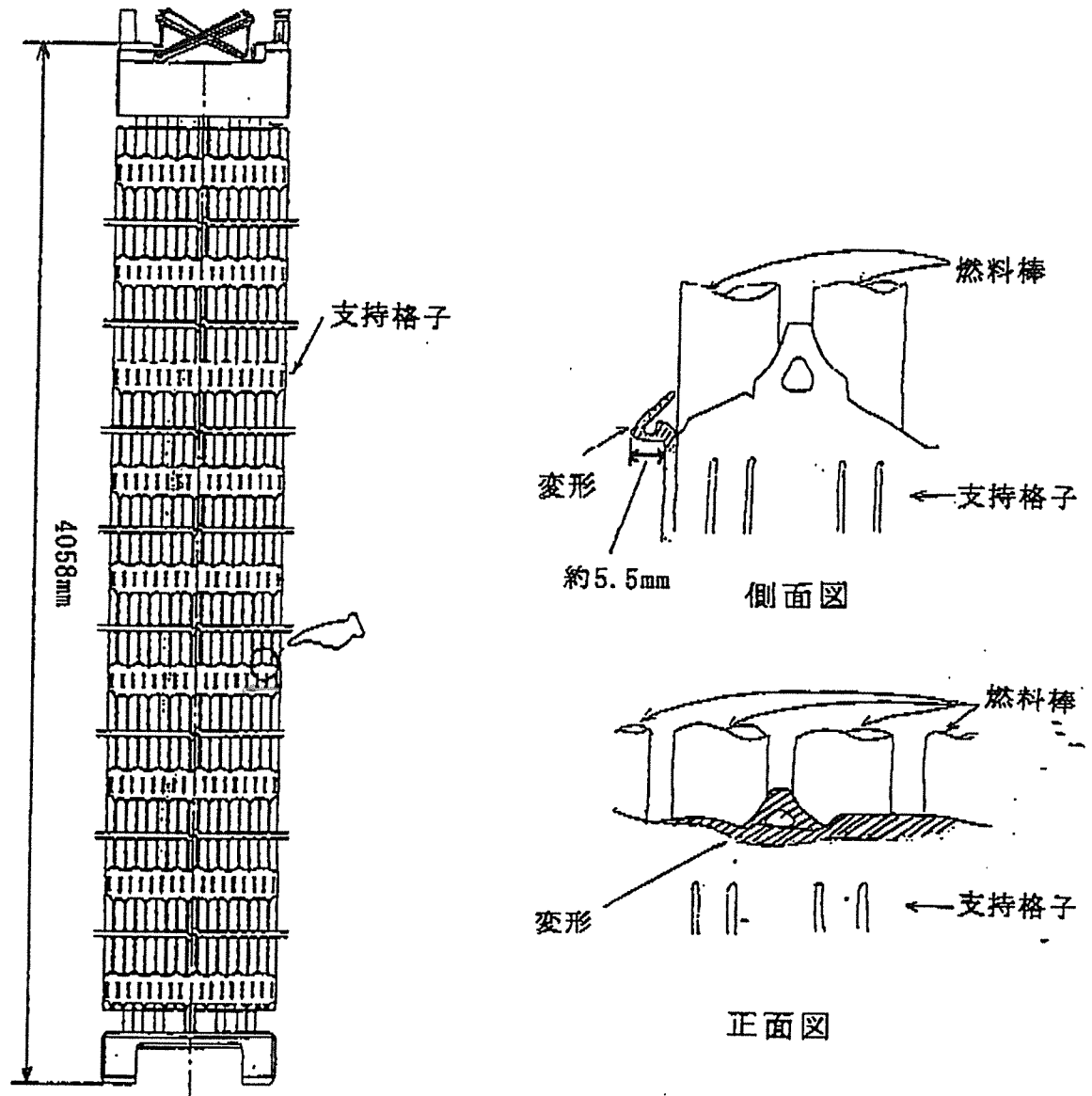
引き続き、他の燃料集合体についても外観検査を継続するとともに、今後、原因調査を行う。

なお、本事象に伴う環境への放射能の影響はない。

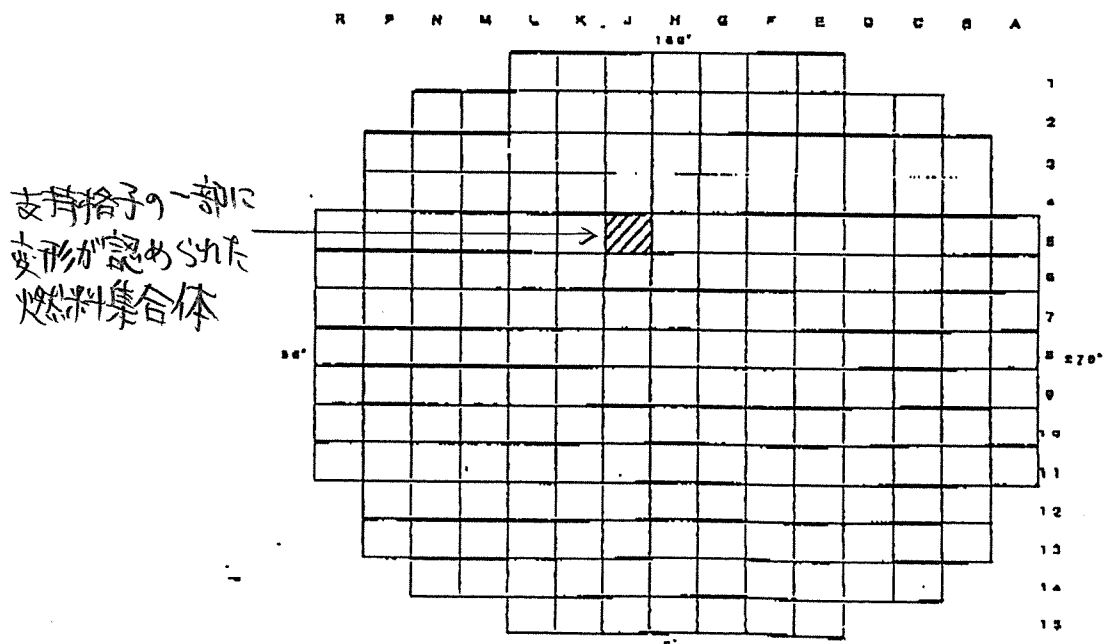
(通商産業省による I N E S の暫定評価尺度)

基準 1	基準 2	基準 3	評価レベル
—	—	0 —	0 —

支持格子の変形状況概要図



前サイクル 燃料装荷位置



関西電力（株）大飯発電所1号機の定期 検査中に発見されたトラブルについて

平成11年3月15日

資源エネルギー庁

関西電力(株)大飯発電所1号機（加圧水型、定格出力117万5千キロワット）は、平成11年2月19日から定期検査を実施中であり、装荷されていた燃料集合体の外観点検を行っていたところ、本日、燃料集合体1体の支持格子の一部に軽微な変形が認められた。

このため、点検調査を行うこととした。

なお、外部に対する放射能の影響はない。

（INESによる暫定評価）

基準 1	基準 2	基準 3	評価レベル
—	—	0—	0—

問合せ先：原子力発電運転管理室

内線3807 直通3501-1739